

「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



名門・一中生躍動！

7/25 から3日間大分県中学校総合体育大会が開催され、各会場で一中生が躍動しました。開会式での陸上部の行進を皮切りに、最終日まで本当に熱い闘いを繰り広げました。特に今年の3年生の活躍には目を見張るものがあり、3名が九州大会出場決定！素晴らしい。団体では、**バスケット女子が15年ぶりのベスト4進出**を達成し、**バレーボール女子がベスト8**、**ソフトテニス男子が予選リーグ1位通過**など大健闘。個人では、**バドミントン・松本柚希さん**がシングルス優勝、**水泳・若林優一くん**が200m バタフライ優勝、**若林繭子さん**が200m 個人メドレーで第3位、**宇都宮忍くん**が100m・200m 平泳ぎで4位、**体操・立川星璃くん**が跳馬で第2位、**ソフトテニス男子の石井・黒木ペア**がベスト8、**陸上・樋口心菜さん**が1年女子100mで第6位など大活躍。その他の部・選手たちも本当によく頑張っていました。応援の大歓声の中、目標を成し遂げた**歓喜の涙**と、一歩及ばずこぼれた**悔し涙**、「この一瞬しか味わえない熱い瞬間」を共有した**仲間と抱き合う最高の姿**…会場は感動でいっぱいとなりました。一人ひとりが熱い夏の闘いをみせ、まさに「**名門・一中復活！**」を印象付ける素晴らしい県総体でした。ご声援ありがとうございました。

祝優勝！ 県総体1位すごい！
バドミントン・松本柚希さん！
200m バタフライ・若林優一くん！
体操跳馬2位・立川星璃くんと共に
3名が九州大会出場！ 頑張れ～。



日本一に向かって勇気凛々！

後期生徒会スローガン

「勇気凛々」

仲間にも本気で呼びかけるとき、もう一人の自分と闘うとき、一人ひとりが**勇気をもって踏み出す**ことができるようになる。黒木凛生徒会長はスローガン提案の際に、「日本一熱く、絆強き学校」にするためには、物事に対して勇敢に立ち向かっていく姿が必要だと全校生徒に訴えました。そして、「**笑顔であいさつ**」「**二分前着席・一分前黙想**」を柱に当たり前のことを当たり前にこなして、さらにレベルを高めていこうと呼びかけました。まさに**凡事徹底**こそが、「名門・一中」をつくるんだと執行部はよ～くわかっています。素晴らしい。一中は、これからも「**時を守り、場を清め、礼を正す！**」に、決してぶれることなくこだわっていきます。

ふるさと津久見を愛す心！

津久見伝統の港まつりでは、多くの一中生が参加・活躍しました。特にFMラジオ放送では、2年生5人組と3年生2人組の企画が大好評。素晴らしいチャレンジでした。また、清掃ボランティアにもとても多くの生徒と保護者が参加し、早朝から汗を流しました。立ち去った後に、その人たちの本当の姿があらわれる。学校もふるさと津久見も、日本一きれいでありたいと願っています。今後も積極的に地域の行事に関わり、ふるさとを愛する人たちの汗とその背中をできるだけ感じさせ、ふるさとを支えていく心を育てていきたいと思えます。地域の皆様、どうぞ一中生にどんどん声をかけ、ふるさと津久見を愛する心を受け継がせていってください。よろしく願いいたします。

